

(13) サイン計画

サイン類は、計画地の自然環境（広町らしい景観の阻害等）に影響を与えないように最小限の規模で設置する。計画地内の「みち」は複雑であるため迷いやすいという意見があり、総合案内板と誘導サインは必要である。総合案内板は、5箇所の入り口のみを設置する。また、フクロウの生息地や植物の根系が露出し根を痛めている場所もあるため、利用の規制や解説を行う場所も必要である。

以上の条件に配慮し、計画地に設置するサインとは、「総合案内板」「誘導サイン」「規制サイン」「解説サイン」「きっかけ板」である。各サインの詳細な内容は、以下のとおりである。

なお、詳細の内容については今後立ち上げ予定の、『市民主体の自立した運営組織』と協議し決定する。

- 総合案内板：地図などを用いて計画地の概要を知らせる。
- 誘導サイン（方向指示柱）：目的とする場所の方向や距離などを示す。
- 規制サイン（制札板）：利用者の安全や管理上の必要性から設置する。
- 解説サイン：計画地の特質すべき、自然環境、歴史的事象や展望等を示し、利用者への計画地の自然のすばらしさ、歴史的な背景等の周知を図る。
- きっかけ板：倒木等による園路の封鎖、マムシ・スズメバチの営巣、注目種の生育等の計画地特有の環境の微細な変化を解説し、利用者へ自然環境の保全に対する意識を芽生えさせるきっかけづくりを図る。

サインの素材は、木材など計画地のテーマにあった自然素材が適切と考えられる。また、施設計画のデザインテーマに基づき、山の「自然的なデザイン」と谷戸の「農的なデザイン」の2つのタイプとする。形状については「みち」が狭い場所が多いため歩行の障害とならないようなシンプルな形状とする。なお、今後のリーフレット等の配布により、誘導サインの設置数量を少なくすることも考えられる。

自然的なデザインのサイン・A

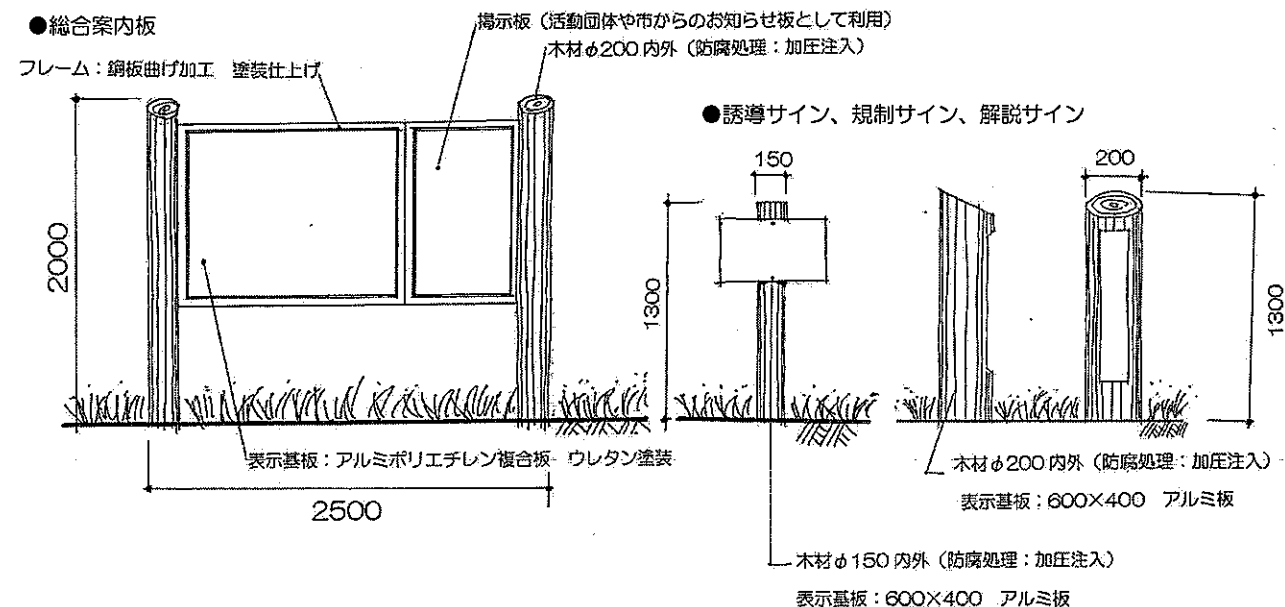
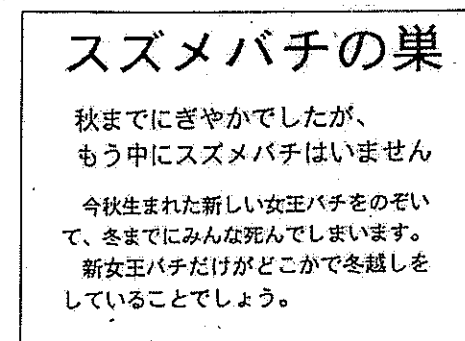
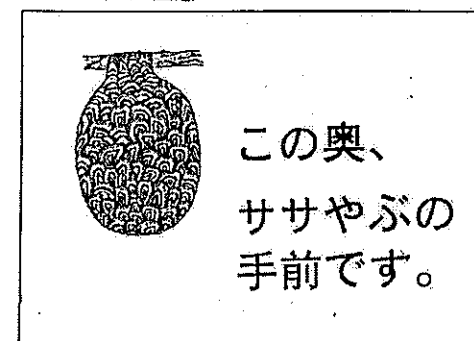


図. VI-4-37 サイン標準図

①きっかけ板の事例

計画地の場合、倒木による園路の封鎖、蜂の営巣場所、マムシ等の生息場所といった小さな環境の変化や注意点を解説することも重要と考えられる。また、利用者へ自然環境の保全に対する意識を芽生えさせるきっかけづくりに貢献することも考えられる。きっかけ板の事例を参考に記載する。

・スズメバチ注意



・ヒキガエル注意

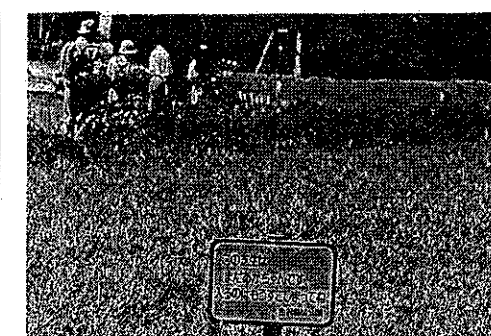
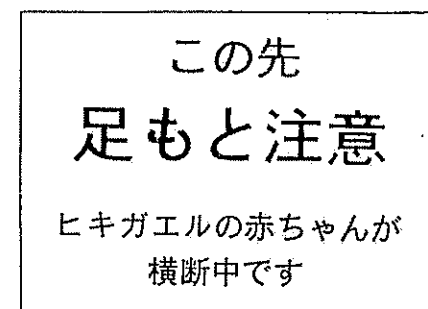


図. VI-4-36 きっかけ板の例

農的なデザインのサイン・B

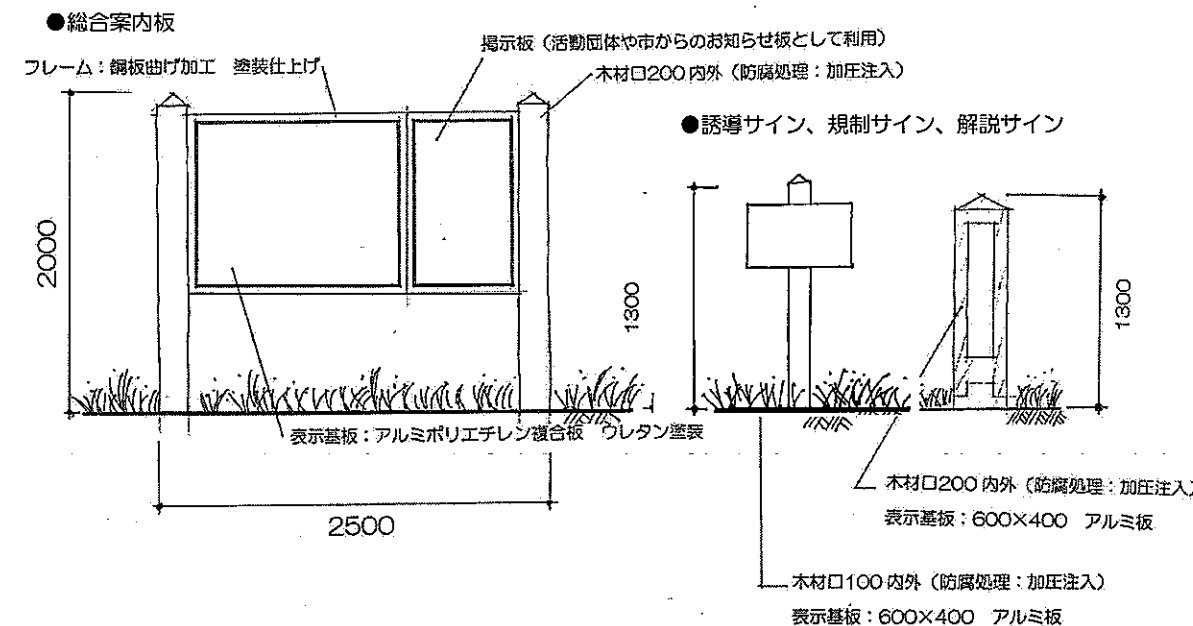


図. VI-4-38 サイン標準図

②解説サインの事例

計画地には、フクロウ等の猛禽類、ノスリ、コジュケイ、ウグイス、オオヨシキリ、オナガといったさまざまな野鳥が生息しているだけでなく、ホタル、ホトケドジョウ、カヤネズミ等の注目種が生息している。他方、このような動物だけでなく、オニシバリ、ガマ、ハンゲショウといった草本類や、計画地の景観や水源を守っているクヌギ、コナラ、スダジイ等の樹木など多様な植物が生育している。

また、計画地は、海岸や里山景観、美しい樹木の開花や紅葉風景等を展望することができるだけでなく、歴史的にもさまざまな伝承や記録等が残っている。

そこで、計画地に残された自然環境を保全していく意識の高揚や、自然への興味を増大させるための仕掛けとして、このような多様で豊富な動植物や美しい景観等についての解説を掲示し、利用者への周知を促す。

解説サインの設置場所や内容等については、今後立ち上げ予定の、『市民主体の自立した運営組織』と協議しながら行う。

なお、解説サインの事例を参考に以下に記載する。

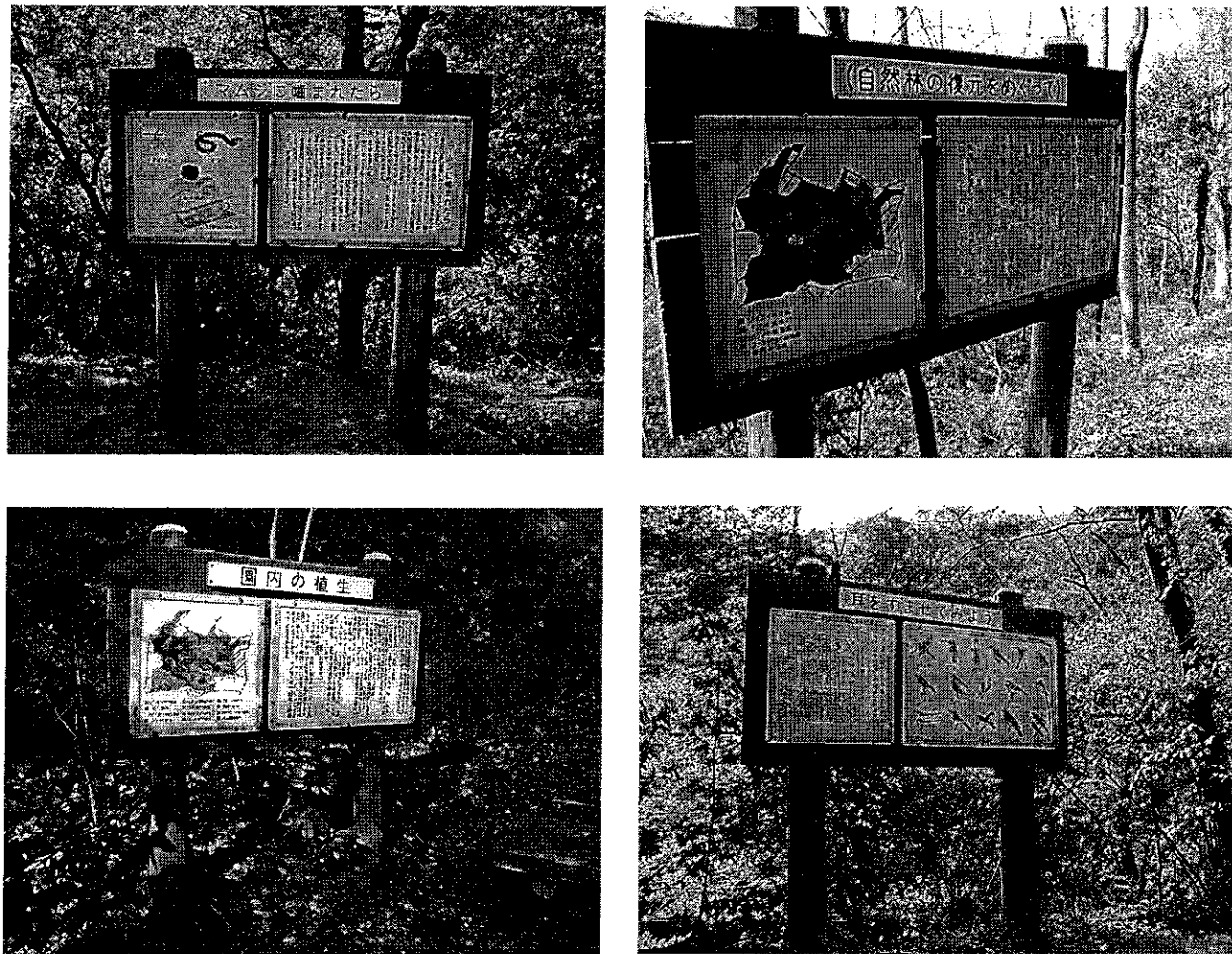


写真. IV-4-5 解説サインの事例

③進入防止柵

計画地の場合、降雨時は土砂崩れなど危険な状況が考えられる。このため進入防止や危険などの注意を呼びかける場合、サイン以外にも視覚的に表示することが重要であると考えられる。また、利用上危険な場所は、利用者の安全を確保するためにも、物理的に進入を防止する必要もある。景観や自然環境に配慮し、以下のような簡易な構造の柵を設置する。



写真. IV-4-6 進入防止柵の事例

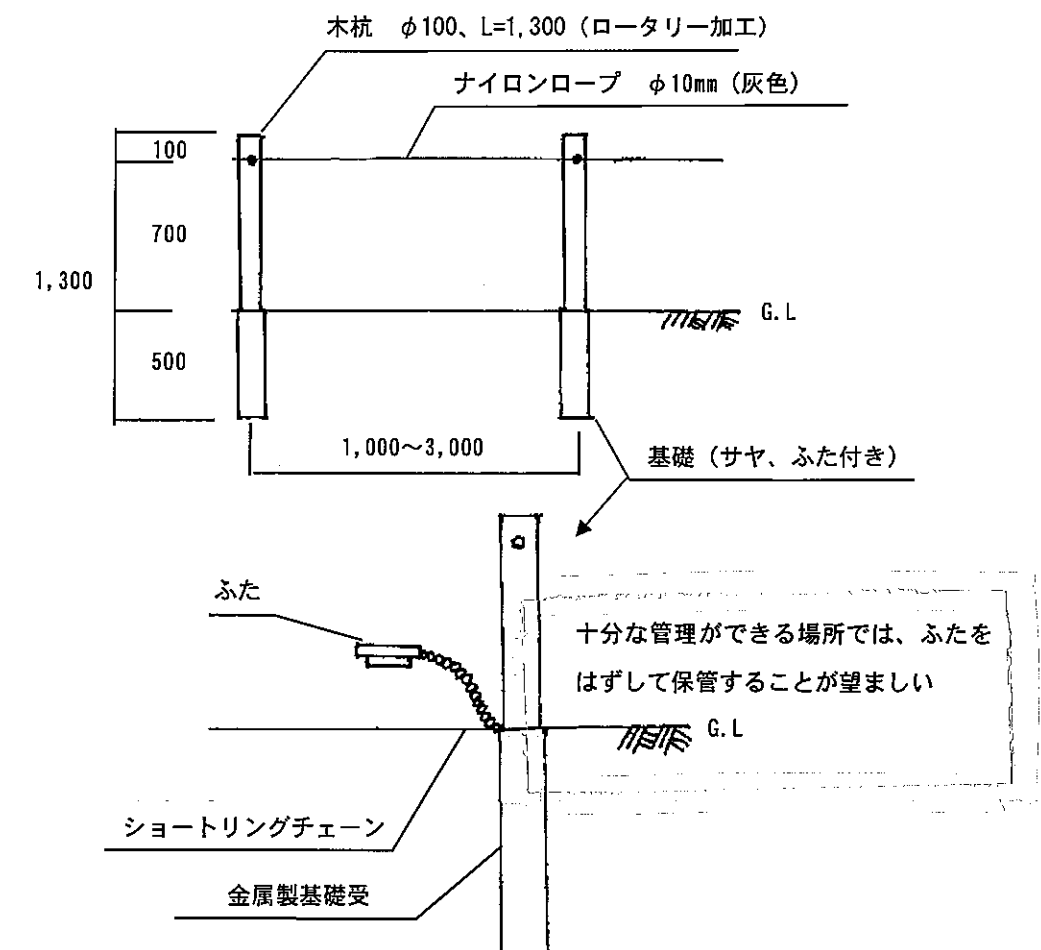
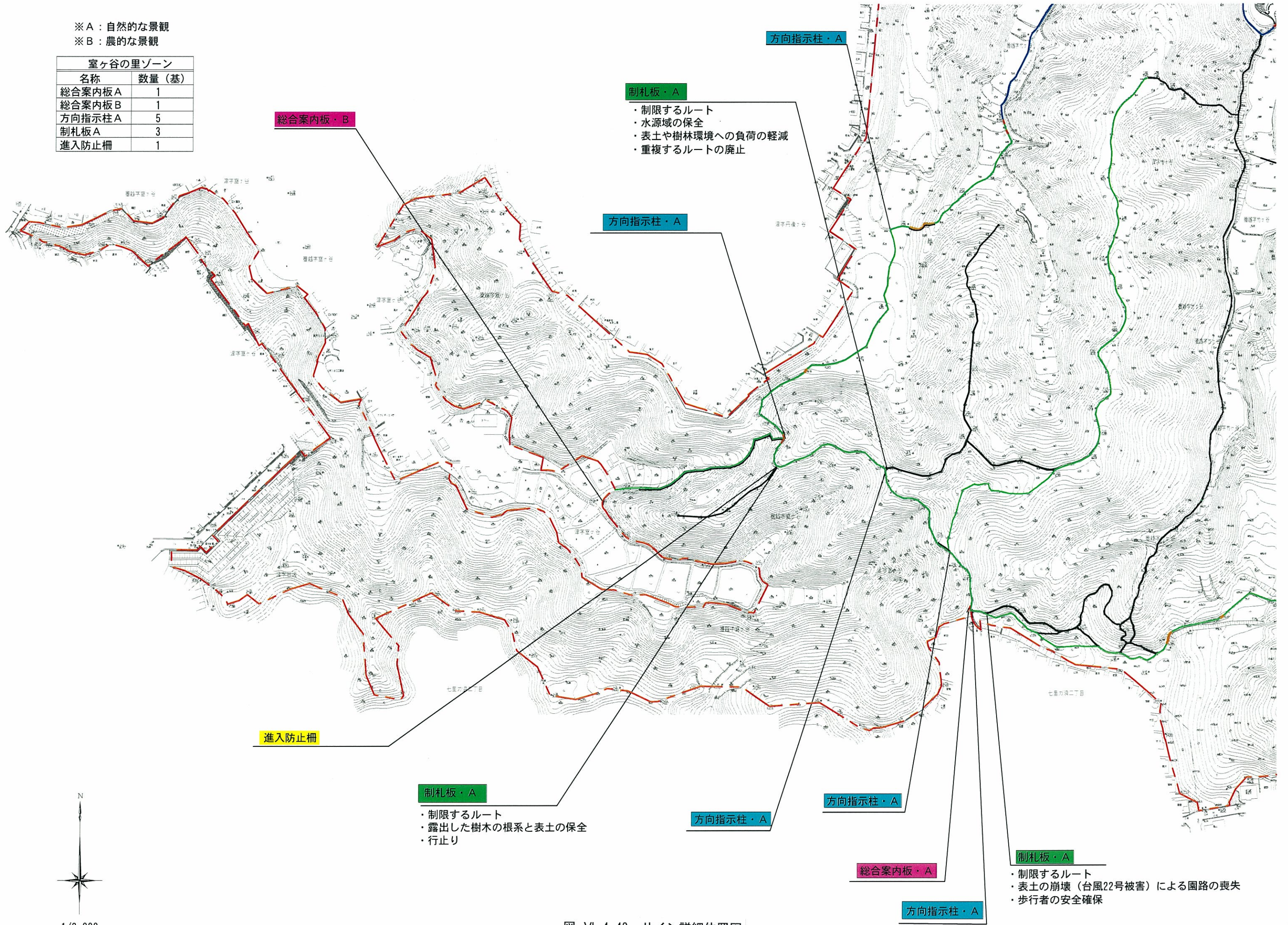


図. VI-4-39 進入防止柵の標準断面図

※ A : 自然的な景観
 ※ B : 農的な景観

室ヶ谷の里ゾーン	
名称	数量 (基)
総合案内板 A	1
総合案内板 B	1
方向指示柱 A	5
制札板 A	3
進入防止柵	1



制札板・A

- ・制限するルート
- ・水源域の保全
- ・表土や樹林環境への負荷の軽減
- ・重複するルートの廃止

方向指示柱・A

方向指示柱・A

総合案内板・B

進入防止柵

制札板・A

- ・制限するルート
- ・露出した樹木の根系と表土の保全
- ・行止り

方向指示柱・A

方向指示柱・A

総合案内板・A

方向指示柱・A

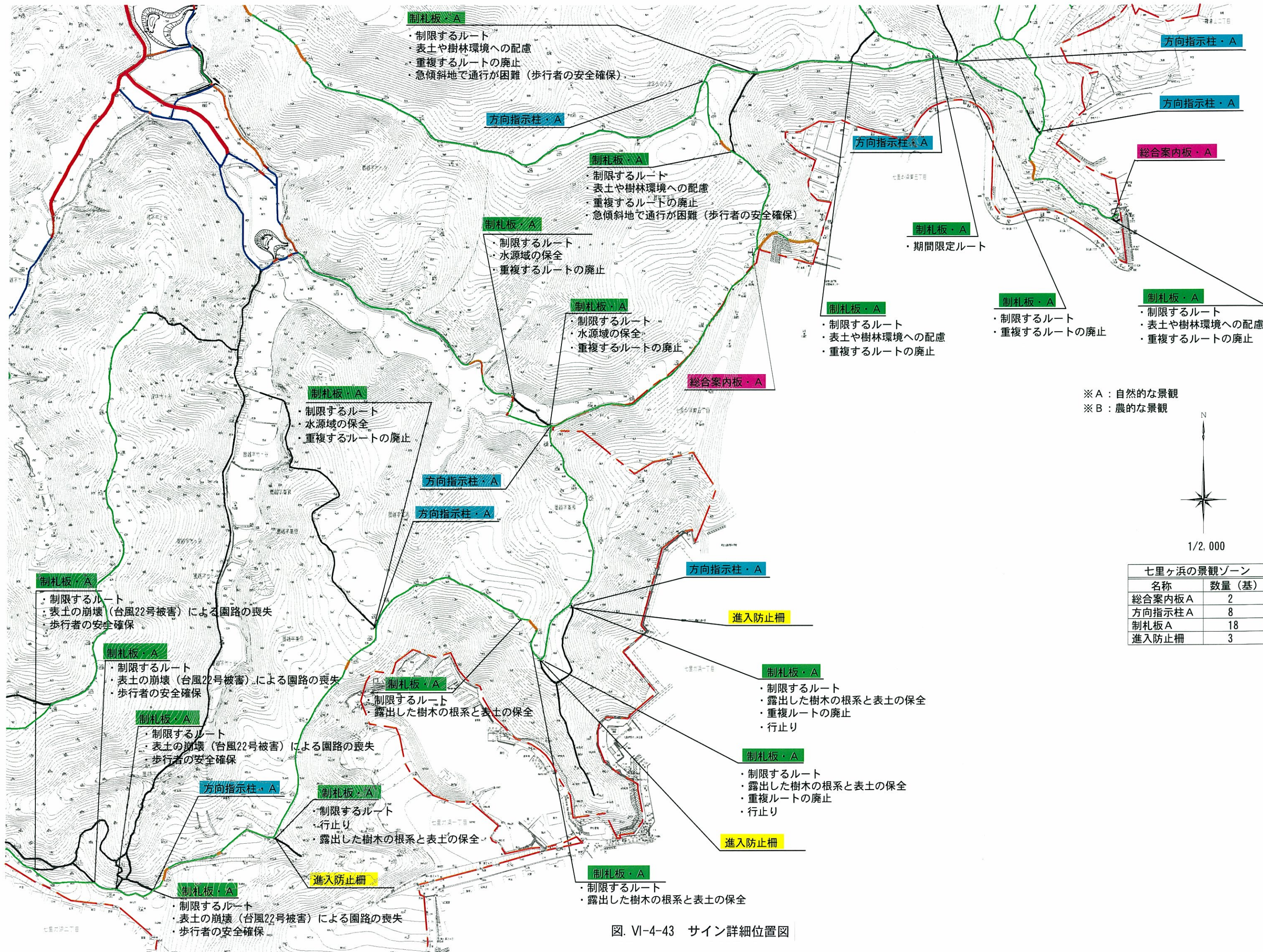
制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土の崩壊（台風22号被害）による園路の喪失
- ・歩行者の安全確保



1/2,000

図. VI-4-40 サイン詳細位置図



制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土や樹林環境への配慮
- ・重複するルートの廃止
- ・急傾斜地で通行が困難（歩行者の安全確保）

方向指示柱・A

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土や樹林環境への配慮
- ・重複するルートの廃止
- ・急傾斜地で通行が困難（歩行者の安全確保）

制札板・A

- ・制限するルート
- ・水源域の保全
- ・重複するルートの廃止

制札板・A

- ・制限するルート
- ・水源域の保全
- ・重複するルートの廃止

総合案内板・A

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土や樹林環境への配慮
- ・重複するルートの廃止

制札板・A

- ・制限するルート
- ・重複するルートの廃止

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土や樹林環境への配慮
- ・重複するルートの廃止

※A：自然的な景観
※B：農的な景観



1/2,000

七里ヶ浜の景観ゾーン	
名称	数量（基）
総合案内板A	2
方向指示柱A	8
制札板A	18
進入防止柵	3

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土の崩壊（台風22号被害）による園路の喪失
- ・歩行者の安全確保

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土の崩壊（台風22号被害）による園路の喪失
- ・歩行者の安全確保

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土の崩壊（台風22号被害）による園路の喪失
- ・歩行者の安全確保

方向指示柱・A

制札板・A

- ・制限するルート
- ・行止り
- ・露出した樹木の根系と表土の保全

進入防止柵

制札板・A

- ・制限するルート
- ・表土の崩壊（台風22号被害）による園路の喪失
- ・歩行者の安全確保

進入防止柵

制札板・A

- ・制限するルート
- ・露出した樹木の根系と表土の保全
- ・重複ルートの廃止
- ・行止り

制札板・A

- ・制限するルート
- ・露出した樹木の根系と表土の保全
- ・重複ルートの廃止
- ・行止り

進入防止柵

制札板・A

- ・制限するルート
- ・露出した樹木の根系と表土の保全

図 VI-4-43 サイン詳細位置図